

広報

くしま

12

No.996
毎月2回1日・15日発行
December 2015



福島高生が地元食材を使ったスイーツ販売

- 特集1 想いが、未来をつくる
- 特集2 第3日曜日は朝市から始めよう
- 特集3 マイナンバーを順次お届けしています



日本に2台しか残っていない
広島電鉄の750形車両。



くつろぎの空間ウッドデッキ。



自転車スタンドも設置。



人型ロボット「ペッパー」が
特命コンシェルジュに。



コンシェルジュとして市民ボランティアの
皆さんが案内します。

今年5月28日にJR串間駅
近くに設置された路面電車。
その路面電車内に11月1日、
「くしま総合案内所」が開設
されました。

中心市街地のシンボルの存
在になっている路面電車は、
市街地にぎわいをもたらそ
うと、市民団体「くしままち
づくり協議会（喜多祥一会長、
18人）」が市民基金と同協議
会負担で購入し、設置したも
のです。その一部を市が借り
る形で総合案内所として活用
されることになりました。

案内所には、建築士会、建
築業協会、建設業協会などの
ボランティアの力で整備され
たウッドデッキや自転車スタ

「人とロボットの
おもてなし」

案内所では、市民ボランテ
ィアやくしままちづくり協議
会スタッフでつくる「市民コ
ンシェルジュ」が観光スポッ
トや市内飲食店情報などを発
信。毎日午前9時半から午後
5時半まで常駐し、観光客の
案内役を務めます。

また、市民コンシェルジュ
と一緒に観光客をおもてなし
するのが特命コンシェルジュ
の人型ロボット「ペッパー」。

●場所Ⅱ路面電車内

①12月16日(水) 午後7時～
②12月20日(日) 午前10時～

「くしま総合案内所」では
運営のため、市民ボランテ
ィア「市民コンシェルジュ」を
募集しています。皆さんのお
力で串間の「よかとこ」を紹
介しませんか。特別な知識は
必要なく、参加は無理のない
範囲で問題ありません。左記
の日程で講習会を行いますの
で、興味のある方は気軽に参
加してみてください。

路面電車を 魅力ある情報 発信の拠点に

ンド、無料の公衆無線LAN
「WiFi」（ワイファイ）」
も整備されています。

くしままちづくり協議会の
「まちを元気にしたい」とい
う想いが多くの賛同者を集め、
その協力によって実現したの
です。

周囲の状況を把握しながら、
自分で判断して行動し、表情
や声から人の感情も察するこ
とができます。総合案内所の
マスコットの存在として、観
光客を楽しませてくれます。

串間の魅力を
発信しよう

想いが、
未来を
つくる

まちの活性化の
礎となるのは、
そこに住む地域住民
一人ひとりの想い。
まちへの想いが
地域の力となり、
串間を変える！

「くしま
総合案内所」には
ふるさとを思う
たくさんの方の
熱い想いが
込められています。

市民コンシェルジュ Interview

串間の良さを伝えたい

串間が少しでも元気になればとの思
いでやってみようと思いました。串間
の良いところをお伝えできればと思
います。串間に住んでいながら知ら
ないことも多いですが、勉強するこ
とで今まで知らなかった串間の良
さを発見できるかもしれません。楽
しみながらお手伝いできればいい
ですね。



福島地区・上郡元
ふかえ ひろし
深江 弘さん

串間をPRして盛り上げたい

案内という形で力になれるよう頑
張りたいと思います。串間には都井
岬や幸島など自慢できるすばらしい
場所がたくさんあります。串間のこ
とをもっと知る良い機会でもあるし、
自分も勉強しながら、観光客の皆
さんに串間の良いところをどん
どんPRして盛り上げていきたい
ですね。



福島地区・上町
やまもと せつこ
山本 節子さん

問い合わせ先 商工観光スポーツランド推進課 ☎72-1111 (内線267)
くしま総合案内所 ☎080-1051-3238



想いが、未来をつくる

くしま
まちづくり
協議会

仲町商店会を中心に、建築士会や市民有志18人で組織されている「くしままちづくり協議会」。串間市の活性化のために旧吉松家住宅の雰囲気にかう大正ロマンのまちづくりを提唱しています。

路面電車の設置にあたっては、資金集め、購入に至るまでの譲渡交渉、車両運搬、基礎工事、設置の全てを同協議会でやりました。

路面電車によるまちづくりの他にも旧吉松家住宅前の空き地を活用した市民・観光客の憩いの場となる広場づくりのデザイン提案、新居崎邸と石蔵を活かしたまちづくりの提案、旧吉松家住宅前で飛ぶホテルの保護など活動は多岐にわたります。



5月28日、協議会により路面電車がJR串間駅そばに設置される。



費用削減のためレール運搬も自分たちで。



10月末、ボランティアによりウッドデッキが整備された。



路面電車でセタジャズライブや線香花火大会を開催。にぎわいも生まれている。



路面電車によるまちづくりの他にも旧吉松家住宅前の空き地を活用した市民・観光客の憩いの場となる広場づくりのデザイン提案、新居崎邸と石蔵を活かしたまちづくりの提案、旧吉松家住宅前で飛ぶホテルの保護など活動は多岐にわたります。

協議会に入って、たくさんの人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

くしままちづくり協議会副会長
川田好文さん(菊水堂)
総合案内所のオープニングイベントで福島高生のスイーツ販売のお手伝いをさせていただきました。高校生が考えたものを私たちが作って形にして、高校生が販売するというので、お互い新しい経験ができたと思います。結構お店に問い合わせも多くて反響がありますね。機会があればぜひ第2弾もやってみたいです。11月中には、路面電車に水道をひくことになっていて、水が使えるようになります。そうなるとカフェもできるようなので、年内には試験的にでもカフェに挑戦したいと考えています。路面電車がゆつくりできるような空間になって、観光客の方たちに少しでも串間にいてもらえるようになると思います。

協議会に入ってから、たくさんの人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

協議会では路面電車を設置することが決まり、いざ探してみようと思った以上に無く、見つからなくても電車マニアだと思われて門前払いでした。そんな中、JR北陸ロジスティクスという会社を見つけ、金沢の本社まで出向き、まちづくりの一環として電車の必要性を説明しました。思いを伝えたいところ、旧吉松家住宅に合うレトロな電車が広島にあることがわかり、譲っていただきました。設置した当初は、いろんな批判もありましたが、イベントを開催してきたことや、ウッドデッキを作ったことをきっかけに応援してくださる方が徐々に増えてきたように感じました。デッキ作りは一般市民、建築業協会、建設業協会、建築士会の方々のボランティアにより完成し、感謝の気持ちでいっぱいです。この電車が、串間に少しでも元気があふれるアイテムになれば協議会としてもうれしいですね。

くしままちづくり協議会幹事
西村悟さん(来夢設計)
協議会で路面電車を設置することが決まり、いざ探してみようと思った以上に無く、見つからなくても電車マニアだと思われて門前払いでした。そんな中、JR北陸ロジスティクスという会社を見つけ、金沢の本社まで出向き、まちづくりの一環として電車の必要性を説明しました。思いを伝えたいところ、旧吉松家住宅に合うレトロな電車が広島にあることがわかり、譲っていただきました。設置した当初は、いろんな批判もありましたが、イベントを開催してきたことや、ウッドデッキを作ったことをきっかけに応援してくださる方が徐々に増えてきたように感じました。デッキ作りは一般市民、建築業協会、建設業協会、建築士会の方々のボランティアにより完成し、感謝の気持ちでいっぱいです。この電車が、串間に少しでも元気があふれるアイテムになれば協議会としてもうれしいですね。



まちの新しいカタチをつくるため立ち上がる人たちがいる

くしま
まちづくり
協議会

「人口流出」「少子高齢化」「消滅可能性都市」。そんな言葉が串間の現状を物語る。しかし、そんな中でも串間を活性化させようと頑張っている人たちがいる。それが「くしままちづくり協議会」の皆さん。たくさんの人の心が一つになり、「結」の力で串間に新たな風を吹かせている。想いは一つ、「串間のために」。



上段左から：喜多 祥一さん、松岡 勝矩さん、池島 正浩さん、川田 好文さん、河野 秀親さん、西村 悟さん、木原 愛さん、平田 慎也さん、水元 和人さん
下段左から：堀口 直樹さん、中馬 舞子さん、井上 幹夫さん、岩下 大次さん、坂口 恵さん、立本 昌寛さん、清水 紀彰さん、瀬尾 大樹さん、山下 昌志さん

Interview

くしままちづくり協議会副会長
喜多祥一さん(喜多米穀店)
どこにもないものを

4年前、市が計画している旧吉松家住宅周辺再開発事業の中で協議会を結成しました。活動の中で、どういうまちづくりをするかとなったときに旧吉松家住宅の元家主である吉松忠敬氏の存在がありました。忠敬氏が枕木運送などで財を成し、現在のJR日南線の全線開通に尽力したことから鉄道を生かしたまちづくりをしようということになり、今年ようやく協議会で資金を集め路面電車を購入し、駅前に設置することができました。時間はかかると思うけど、路面電車を最低5台は設置したいです。「親子で来てもらう」ことを大きなコンセプトとして、全国どこにもない広場を作りたと思っています。あと驚くような楽しいまちづくりをやりたいですね。これからの未来は子どもたちが作るのだから、我々たちはなご役として、子どもたちのため、そして50年、100年後の串間のために頑張りたいですね。

くしままちづくり協議会副会長
池島正浩さん(大洋建設)
垣根を越えてみんなで

電車の設置にあたっては、協議会メンバーみんなでやるということに動いてきました。その中で、建築士であれば設計を担当したり、私の会社は建設会社なので基礎工事や力仕事を担当したりして各メンバーができることをみんなで見つかりました。この事業は、公共事業と違って自分たちで作らなければいけません。自分たちで作ればいろんなアイデアも出てくるし、大変な分、喜びも多いです。おそらく関わった人はみんなそうだと思いますけど、路面電車に人が集まっているのを見るとうれしいですね。少しづつ目に見える形になってきて、これが第一歩だと思います。これからの串間のことを考えると協議会だけという形ではなく、いろんな垣根を越えて、市民みんなで考えていけるようになってほしいと思います。



串

間の地場産品が集まるアットホームな雰囲気「くしま朝市よかむん市」。平成2年にスタートし、今年で26年目を迎えました。

毎月第3日曜日の朝に、商工会議所周辺広場にて開催され、出店数は毎月約25店舗。地場産業振興対策協議会のメンバーが出店業者の中心になっており、串間を中心にして日南や宮崎からの出店もありま

す。店頭には、てんぷらや干物、ちりめんなどの水産加工品、米などの農産物、うどん、軽食など串間の「よかむん」が並びます。

また、よかむん市では、毎回趣向を凝らしたイベントが行われます。「オリジナル紙ひこうき飛ばしコンテスト」や「コーラ早飲み選手権」「お楽しみ抽選会」など大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

よかむん市の魅力

- 其一 ☀️ 朝市だけの特別価格で購入できる商品が盛りだくさん。
- 其二 ☀️ 朝市を通していろいろな人とたくさん交流ができます。
- 其三 ☀️ お店には自慢の逸品が並び、会話を通し、安心納得して品選びができます。

12月のよかむん市は、1時間延長の拡大バージョンで開催します。豪華景品が当たるお楽しみ抽選会も予定しておりますのでぜひ足をお運びください！

お客さんが常に喜ぶことを



串間市地場産業振興対策協議会 会長
まつお さだなお
松尾 定直さん

「朝市で朝食を」をコンセプトに開催しているよかむん市は25年以上続いています。始めたころからの出店者もいたり、最近では、日南や宮崎からの出店業者も増えてにぎわっています。懐かしい味と新しい味を楽しめるのがよかむん市の良さの一つでもあります。

もう一つの特徴はイベント。子どもたちに喜ばれるイベントを心掛けています。来年はマグロの解体ショーを企画中です。マンネリにならないようにお客さんが喜ぶことを考えていきたいですね。ぜひご家族で遊びに来てください。出店者も募っていますので、気軽に出店してください。

まちのひとインタビュー /

朝市のお手伝いをしています

朝市では、写真を撮ったり、振る舞いを配ったりして、市民と交流しています。知らない人と話すのは大好き。友だちも増えるし、朝市はとっても楽しいですね。毎月来て、お手伝いしているので気軽に話しかけてください。



国際交流員
ジョン・ケリーさん

毎月楽しみにしています

朝市は毎月楽しみにしていて、ほぼ毎月来ています。天ぷらや魚など来ると良いものが目に入ります。朝市は店頭と並んでいる品物もいいけど、久しぶりに会う人もいて、交流できるのもいいですね。子どもたちも多くて元気をもらっていますよ。



大東地区・市ノ瀬
しばた かしこ
柴田 加志子さん

くしま朝市
よかむん市

日時＝毎月第3日曜 午前7時～9時
場所＝串間商工会議所周辺広場（1月・9月は串間市漁協で開催）
問い合わせ先＝串間市地場産業振興対策協議会 ☎72-0506



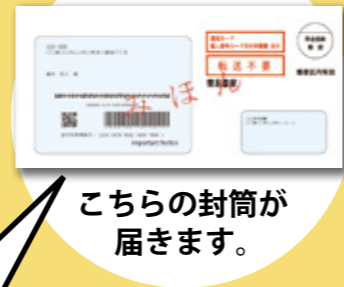
第3日曜日は朝市から始めよう

毎月第3日曜の朝に開催されている『くしま朝市よかむん市』。趣向を凝らした毎月のイベントや、串間の地場産品には、来場者を笑顔にする元気が詰まっています。あなたも朝市に出かけてみませんか。

マイナンバーを順次お届けしています。

マイナンバー（個人番号）の通知は、住民票の住所に簡易書留で世帯ごとにお届けします。通知は、おおむね12月中旬までには届きますので大切に保管してください。

※10月5日時点の住民票の住所に届きます。
 ※10月以降に転居した方への通知はもうしばらくお待ちください。



こちらの封筒が届きます。

封筒の中に入っているもの

- ① 通知カード

あなたのマイナンバー（個人番号）が記載されています。ミシン目に沿って切り離し、大切に保管してください。「個人番号カード」の取得にも必要です。
- ② 個人番号カード交付申請書

必要事項を記入し、写真を貼れば、簡単に申請できます。詳しくは、③説明用パンフレットをご覧ください。
- ③ 説明用パンフレット
- ④ 個人番号カード交付申請書の返信用封筒



マイナンバーキャラクター マイナちゃん



不在連絡票の見本

配達時に不在だった場合は不在連絡票をご確認ください。

配達時にご不在の場合は、「簡易書留ご不在連絡票」がポストに投函されます。再配達を依頼するか、郵便局窓口へ出向き、受け取ってください。郵便局の保管期限を超えてしまった方は、身分証明書（運転免許証など）と印鑑を持って市民係窓口（☎内線221）にお越しください。

「通知カード」はマイナンバーを証明するものではありません。身分証明書としては利用できません。

通知カードは、あなたの個人番号を確認することだけに利用できます。一般的な本人確認の手続において用いることはできません。市役所や金融機関での手続きの際、なりすましによる被害を防ぐため、顔写真付きの身分証明書の提示が必要になっています。運転免許証やパスポートなどの顔写真付きの身分証明書をお持ちでない方は、個人番号カードの取得をおすすめします。



通知カード

- ・個人番号の確認ができます
- ・身分証明書としては利用できません



交付申請



個人番号カード

- ・個人番号の確認ができます
- ・身分証明書として利用できます

不正な勧誘や情報取得にご注意ください

「あなたの名前やマイナンバーを貸してほしい」といった依頼は詐欺の手口です。こうした手口で、人を欺くなどして、他人のマイナンバーを取得することは法律により罰せられます。不正な提供依頼を受けて自分のマイナンバーを他人に教えてしまっても、刑事責任を問われることはありません。

怪しいと思ったら

消費者ホットライン

☎188

お近くの消費生活相談窓口をご案内します。

警察相談専用電話

☎#9110

または最寄りの警察へ

マイナンバーのお問い合わせは

新設 マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178 (無料) 平日 9:30～22:00 土日祝 9:30～17:30 ※年末年始を除く

一部IP電話などで上記ダイヤルに繋がらない場合

通知カード・個人番号カードについて **050-3818-1250**
 其他のお問い合わせ **050-3816-9405**

マイナンバーについて詳しくは



カルシウム満点 アゴふりかけ

しつとりとしているながら 歯応えのある食感を実現



ホカホカの御飯にぜひ

九州北部で「アゴ」という方言で呼ばれているとびうお。都井岬沖で1年中捕れ、刺身や塩焼き、揚げ物と、おいしくいただけます。そのとびうおを100%使ったふりかけを開発したのは、都井地区・宮ノ浦にお住まいで、個人商店「まるかつ水産」を立ち上げた瀬能勝利さんです。

茨城県出身の瀬能さんは、2004年に移住してきました。もともと千葉県ですし職人をしてたこともあり、市民病院で給食を作る仕事をしながらカマスやとびうおの干物を作って生活していました。ふりかけを作り始めたのは5年前。その干物をほぐしたお茶漬を友人に食べさせたところ「おいしい」と絶賛されたことからふりかけの商品化を思いついたそうです。

調理方法は、天日干したとびうおを炭火であぶり、再び天日干し。その後、フードプロセッサー

でフレーク状につぶし、千切り大根、ゴマ、昆布などを加えて完成です。

「内容量65gの1瓶作るのに約3匹のとびうおを使い、一回に作るのは50〜60本で3日はかかる」と語る瀬能さん。水分が残ると日持ちしないため、乾燥させるのに時間がかかるそうです。

現在、くしま駅の駅、都井岬灯台前の前田商店、南郷町の道の駅「なんごう」の3店舗で販売しています。

ご飯はもちろん、冷ややっこや納豆など何にでもあうアゴふりかけ。1度試してみるのもいいかもしれません。



都井地区・宮ノ浦 瀬能 勝利さん
冬のとびうおは値段も高く脂のりすぎていて加工が難しいので、夏のとびうおを使います。



人と地球にやさしい手作り石けん

お肌しつとりやさしい使い心地

「串 間市の活性」を目標に、昨年4月に立ち上げられた『くしまジェンヌ』。井手美保子さん、小山宏子さん、河辺秀子さんの3人で手作りの石けんづくりに取り組んでいます。

石けんは、苛性ソーダを精製水に溶いたものとオイルを混ぜ、型に入れて1カ月間熟成させたものを好みの大きさに切って出来上がり。オイルにはオリーブオイルやココナツオイル、パームオイルなど添加物の入っていない食用のオイルだけを使います。泡立ちやしつとり感をどうするかによってオイルの分量を変えたり、ラベンダーやマンゴー、米ぬか、竹炭などを混ぜて作られており、種類も約20種類と豊富。「見た目やにおいもいろいろ楽しめて、お肌にもやさしいです」とメンバーは話します。

活動は月に1回。3人で集まり、



くしまジェンヌの皆さん
(左から河辺さん、井手さん、小山さん)
1月に石けんづくり教室を開催する予定です。ぜひ遊びにいらしてください。

石けんづくりに励みます。「おしゃべりしながら、楽しい時間を共有できています。女子会のような感じですね」と笑顔の3人。作った石けんは、いこいの里やくしま駅の駅で販売しています。その売上の一部をふるさと納税や路面電車の基金として寄付しているそう。「少しでも串間の活性化につながればうれしい」と笑顔で話してくれました。

肌にも自然にもやさしい手作り石けん。一度試してみませんか。



カラフルで見た目も楽しめます

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 早期事業化の機運高まる

10月23日、市文化会館で『東九州自動車道建設促進日南・串間・志布志地区総決起大会』が行われ、市民や関係者ら約1200人が参加しました。総決起大会では主催者を代表し、崎田恭平日南市長が「早期完成は地域の悲願。これまでに以上に力を合わせてがんばろう」とあいさつ。早期完成を求める大会決議案を採択し、がんばろう三唱で思いを一つにしました。また、3市の高校生による意見発表なども行われました。



福島地区・上小路
さいとう
齊藤 チツ子さん
力を合わせて

串間のまちを考える会の一員として参加しました。「熱意を届けたい」と全員で声掛けして93名が集まってくれました。会場には1200人以上の市民や関係者が集まり、事業化の話も順調に進んでいて喜んでます。一致団結して頑張りましょう。



2 風景楽しみサイクリング

10月25日、福島川親水公園を発着点に、「わくわくサイクリングinくしま2015秋(主催:串間市サイクリング協会)」が開かれました。県内外から約250人が参加し、串間の自然を満喫しながら自転車で快走しました。都井岬コース約80kmと赤池コース約30kmの2つに分かれて出発。参加者たちは途中で設けられたエイドで食事や会話を楽しみながら、それぞれのペースで完走を目指しコースに挑んでいました。



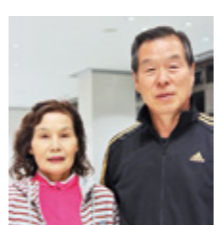
鹿児島県志布志市在住
ふくなが りつさと はな えり
福永 礼史さん・英奈さん
楽しく走れた

親子で参加しました。串間でのイベントは初参加でしたが、道がよくて走りやすかったです。応援してくださる方もいて、串間市の方もサイクリングに協力的だと感じました。今回は赤池コースでしたが、次回は、都井岬コースに挑戦したいですね。



3 多彩な音楽で会場沸かす

10月31日、11月1日の2日間、市文化会館で『串間音楽祭2015』が開催されました。2日間で約300人が来場し、さまざまなジャンルの音楽を楽しみました。ステージは、3SOUしや浜崎奈津子さん、都城出身の高校生Hikaruさんをゲストに迎え、2日間合わせてプロ、アマ22組が出演。バンド演奏やコーラス、吹奏楽など多彩なジャンルの音楽で会場を盛り上げ、集まった観衆を沸かせていました。



兵庫県伊丹市在住
みわきとし
三輪 啓さん・トコさん
元気もらった

串間に帰省中で、たまたま音楽祭のことを知り、2日間とも来ました。太鼓演奏がとてもしばりしかったです。大野君の3SOUも歌が優しくてほのほのしました。皆さんのすてきな演奏に元気をもらいました。また機会があれば行きたいですね。



4 串間に今年も秋の風物詩

11月3日、『第49回串間市民秋まつり』がありました。串間商工会議所周辺をメイン会場に、豚肉やニジマスなどの振る舞いや地場産品の販売、ステージでのダンスやバンド演奏など多くの人でにぎわいました。パレードには44団体が参加。ダンスやパフォーマンスを披露しながら中心市街地を練り歩きました。また、市内6地区から選ばれた『ミス六花』もパレードに参加。あでやかな和装で、花を添えていました。



福島地区・仲町
たけした れんた
竹下 蓮汰くん
来年もやるぞ

今年初めてうどんを販売しました。いろんな地域の方々とふれあえるのが楽しいですし、いい経験になりました。まつりで一番印象に残ったのはバンドの「ONE HUNDRED TWENTY」です。同級生が組んでいるバンドでとてもかっこ良かったです。



5 幸島でサルの生態を学ぶ

11月7日、幸島で京都大学野生動物研究センターの観察一を聞き、市内外から約30人が参加しました。午前中は幸島に渡り、研究員の高橋明子さんの説明を受けながらフィールドワークを開始。サルの行動に関するデータを取ったり、生息環境である森林内の散策が行われました。午後は講義が行われ、参加者たちはサルの行動や生態について理解を深めていました。



児湯郡高鍋町在住
ひろはた みちこ
廣畑 美智子さん
貴重な体験に

高鍋町から来ました。自然保護のボランティアをしていて、野生動物に興味があり応募しました。研究員の解説付きで、観光では経験できない貴重な体験をさせてもらいました。トレッキングも楽しめたし、いろいろと勉強できて楽しかったですね。



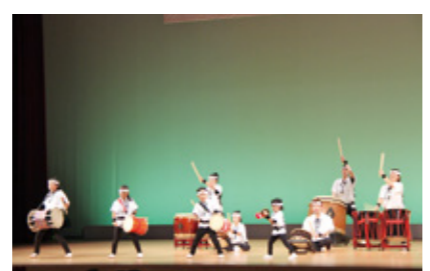
6 日ごろの活動成果を披露

11月8日、市文化会館で『第49回串間市民秋祭り文化祭(主催:まちづくり活性化委員会)』が開催されました。舞台発表には大正琴、舞踊、歌謡、フラダンス、コーラス、太鼓など26の多彩なステージに約200人が出演。琴伝流大正琴たまゆらの演奏でスタートし、出演者は次々と日ごろの文化活動の成果を披露しました。発表が終わるたびに延べ700人が詰め掛けた会場からは盛大な拍手が送られていました。



福島地区・天神
のべ
野邊 ナツ工さん
楽しめました

日ごろから串間で開催されるイベントには行っています。文化祭にも毎年来ていますよ。コーラスが好きで、今日の発表も歌謡なんかは聴きごたえがありました。文化祭は内容が高齢者向けなのでとても楽しかったです。また来年も参加したいですね。



環境大臣表彰 伝達式

11月9日、岬馬の保護監視員である小田原博幸さんが、平成27年度自然公園関係功労者環境大臣表彰を受けられたことから伝達式が行われました。都井岬内の自然環境、特に岬馬を守るための保護活動を26年もの長きにわたって活動してきたことが評価されました。



表彰された小田原さん



吉松邸まつり

11月1日から3日までの3日間、旧吉松家住宅で吉松邸まつりが開催されました。今年で9回目の開催。古布を使った洋服や小物、さをり織りのマフラー、陶器、木工品、人形、ブローチ、一閑張り作品などが各部屋に並び、たくさんの来場者でにぎわっていました。



たくさんの方が来場しました

にぎわいが創出しています

●住所=串間市大字西方5500-2 ●FAX=0987-27-3075 ●開館日=平日 午前9時～午後6時
●メール=kushimageinin@kkd.biglobe.ne.jp ●HP=http://kushima-panerp.com/

- ・ わくわくサイクリング in くしま
 - ・ 盆栽秋季展
 - ・ サクラづつみロードをコスモス満開にする運動
 - ・ 一地区秋祭り
- どの事業も多くの人でにぎわいました。
2月にはウォーキング



市民発！にぎわい創出事業

串間の秋を彩ったもの。おいしい食べ物や美しい紅葉だけではありません。「市民発」にぎわい創出事業がいくつかにぎわいという秋を彩りました。今年の採択事業は6件で、そのうち5件がこの秋ににぎわい事業を行いました。

4月の公募開始から審査会を経て、採択に至るまで、採択から事業実施に至るまでの準備。各団体が多くの時間を要しながらやっとの思いでにぎわいを果たすことができました。行われた事業をご紹介します。

・ キャンドルナイト in くしま 2015

クラブの事業も実施されます。さまざまなアイデアや想いで、市民自らにぎわいを創る。市民発の事業がこれからも継続し発展していくことで、今以上ににぎわいが増え、活気となり、まちが創られる。それが、私たち市民がやるべき「地方創生」ではないでしょうか。

来年度の公募に向け、「私たちにできること」今日から考えてみませんか。一人でも安心してくださいます。パナップはあなたを応援し、ともに考えます。小さな種は、いつか必ず、大きな花を咲かせます。

子育て支援情報

平成28年度保育所入所申込を受け付けています。

入所受付は、平成28年1月15日(金)までです。



入所施設について

串間市では、保育所と幼保連携型認定こども園への入所が可能です。

入所できる条件について

入所できる施設については、支給認定により異なるため【表1】と【表2】をご確認ください。

保育所は、2号認定もしくは3号認定を受けた児童が入所できます。

幼保連携型認定こども園は、1号から3号までいずれかの認定を受けた児童が入所できます。

入所申込について

入所は毎月1日付となります。入所申込は、次のとおりです。

- 4月入所の受付期間=平成28年1月15日(金)まで
- 5月以降の受付期間=入所希望月の前月20日まで
- 受付場所

- ・1号認定=幼保連携型認定こども園
- ・2号認定、3号認定=福祉事務所こども政策係

提出書類について

申込に必要な書類は、次のとおりです。1号認定の方は、認定こども園に直接書類①を提出してください。2号認定、3号認定の方は、書類①②③④⑤を福祉事務所こども政策係に提出してください。⑥、⑦については該当者のみ提出となります。すべての書類は福祉事務所こども政策係で配布しています。

- ①支給認定申請書
 - ②保育所等利用申込書
 - ③就労(内定)証明書もしくは保育利用事由証明書
【表3】で、該当する書類を確認ください。保護者1人につき1枚提出してください。
 - ④保育料納付誓約書
保育料に関する事項について確認していただき、署名、押印をお願いします。
 - ⑤保育所入所申込確認書
保育所入所に関する事項について確認していただき、押印をお願いします。
- 以下は該当者のみ提出をお願いします。
- ⑥保育料を算定する書類
平成27年1月1日時点で住民登録が串間市外の場合は、住民登録のあった市町村から『平成27年度市町村住民税課税証明書』を取得し、提出してください。
 - ⑦第3子以降保育料軽減申請書
世帯員の18歳未満の養育をしているお子さん全員を記入して提出してください。

入所決定について

1号認定の方については、認定こども園が入園の内定を出します。2号認定、3号認定の方については、市が入園の内定を出します。

提出書類の審査などを行った後、保育の必要性が高い児童から、保育所等の定員などに応じて順次決定します。提出書類の不備や不足の場合は、入所審査対象外となります。期限内に、書類をすべてそろえて提出してください。

◎問い合わせ先

福祉事務所こども政策係 ☎72-0333(内線506、507)

表1 認定は、お子さんの年齢や保護者の就労状況等により次の3つに区分されます。

認定区分	利用できる施設	対象
1号認定(教育標準時間認定)	認定こども園(幼稚園機能)	満3歳以上の子ども
2号認定(3歳以上保育認定)	標準時間(最長11時間)	保育所(園)認定こども園(保育園機能)
	短時間(最長8時間)	
3号認定(3歳未満保育認定)	標準時間(最長11時間)	
	短時間(最長8時間)	

表2 2号または3号認定を受ける場合、父母ともに下のいずれかに該当することが必要となります。

	保育の必要な事由	保護者の状況
1	就労	月60時間以上の労働に常態的に従事している場合
2	妊娠・出産	母が出産前後である場合
3	疾病・障がい	病気や心身に障がいがある場合
4	介護等	親族(長期間入院等をしている親族を含む)を常時介護または看護している場合
5	災害復旧	火災、風水害、地震などの災害により家屋に損壊等を受け家庭で保育ができない場合
6	求職活動	求職活動を行うもしくは継続的にしている場合
7	就学	就学中の場合
8	虐待やDVのおそれ	虐待やDVのおそれがある場合
9	育休取得中で保育利用中	育休休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要である場合
10	その他	上記に類する状態として串間市が認める場合

表3 保育の必要な事由により必要書類が変わります。

	保育の必要な事由	必要書類	添付書類
1	就労	就労(内定)証明書	
2	妊娠・出産		母子手帳(予定日もしくは出産日の分かるページ)の写し
3	疾病・障がい		診断書(疾病の場合)、障害者手帳の写し(障がいの場合)
4	介護等	保育利用事由証明書	介護保険証の写し
5	災害復旧		
6	求職活動		
7	就学		在学証明書
8	育休取得中で保育利用中	就労(内定)証明書	

皆さん、こんにちは。地方創生特命部長の矢後です。11月3日、その2日前に、串間駅横にある路面電車内でオープンした、「くしま総合案内所」のオープニング・イベントが「第49回串間市民秋まつり」の開催にあわせて行われました。

この「くしま総合案内所」がある路面電車は、中心市街地の活性化に取り組みする市民団体が「くしままちづくり協議会」が広島電鉄から購入したものであります。

行政としても「くしままちづくり協議会」の方々と連携して、中心市街地の活性化に取り組みしていく必要があり、その取組の一環として、「くしま総合案内所」を路面電車内でオープンすることになりました。

それにあわせて、県立福島高等学校の生徒さんの提案をベースに、串間市菓子組合の皆さんの協力をいただき、地元食材の甘藷ときんかんを使った2種類のスイーツを販



地方創生特命部長 矢後雅司の部長日記

11月1日、串間駅横にある路面電車内に「くしま総合案内所」がオープンしました!



オープニングイベントの様子

売りました。多くの方々に食べていただき、大変好評だったと思います。

これまでの観光案内所は、目立つ場所になかったため、市民でさえどこにあるかわからなく、観光客が集まる土日・祝日に開いていないなど、さまざまな課題があります。

この「くしま総合案内所」が新設されたことにより、観光案内、移住相談の充実を図るとともに、訪れる方へのおもてなし・サービスの向上に向けて、市民ボランティアの皆さんと人型ロボット「ペッパー」と共に力を合わせ、串間の魅力発信に努めていきたいと思っております。

秋の叙勲・褒章受章おめでとうございます

地方自治や教育、福祉など各分野の発展に貢献された方に贈られる平成27年秋の叙勲・褒章と危険性の高い業務に従事した方に贈られる危険業務従事者叙勲が授与されました。

平成27年秋の叙勲 瑞宝小綬章 (地方自治功勞)

昭和38年から県職員として38年間、また、平成13年4月から17年3月までの4年間、本市において助役を務められ、卓越なる見識をもって地方自治の発展にご尽力されました。



さの よしひろ
佐野 芳弘さん
(元串間市助役)

◎コメント

身に余る光栄とはこのこと。深甚の感謝を申し上げます。勲記に「日本国天皇は佐野芳弘に一を授与する。」と記されているが、制度に詳しい人によると国民に代わって「日本国天皇は云々」と読むのが正しいらしい。そうなる今回「串間市民の皆さま」から頂いたと考えるのがごく自然。あらためて、市民の皆さまに心から御礼申し上げる次第です。今後はこの受章に恥じないよう日々努めるとともに、故郷創生に汗を流しておられる多くの皆さまの応援隊の一員としての心の火種を大切にしたいと思っています。

平成27年秋の褒章 黄綬褒章 (業務精勲)

15歳で串間市から上京し、17歳で洋菓子づくりの道に進んで以来、47年間独自のこだわりを持ってお菓子づくりを続けておられ、洋菓子業界の発展に努めておられます。



つまがり たかし
津曲 孝さん
(現ケーキハウス
ツマガリ社長)

◎コメント

今まだ道半ばだと思っておりますが、この黄綬褒章を頂いたということは、今後ますます社会貢献し、おいしいものを作りなさいとお願いされたのだと思います。私の味覚の原点は串間の食べ物です。串間の海や川や自然の中で育ち、そこで採れた海産物や山菜で婆さんが作ってくれた料理が、今でも私の味覚の原点になっています。また、串間の友人たちとお酒を飲み、心地よい楽しさを感じる年ごろになりました。帰省した際には恩師や仲間たちと一杯飲みながら過ごしたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひ致します。

第25回 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章 (防衛功勞)



本城地区・道場
おにつか よしろう
鬼塚 義朗さん
(元准空尉)

昭和45年2月に航空自衛隊に入隊以来、35年間の長きにわたり、主に地对空誘導弾の操作員として従事され、国民安全と国土防衛のためご尽力されました。

◎コメント

この章を受章できたのは、先輩や同僚、後輩の皆さま、家族のおかげです。特に定年2カ月前に亡くなった妻には大変感謝しております。常に妻が私を支えてくれたからこそ頂いた章だと思います。

第25回 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章 (警察功勞)



福島地区・寺里
たけだ よしふみ
武田 嘉文さん
(元兵庫県警部補)

昭和37年4月に兵庫県警察官を拝命されて以来、40年の長きにわたり、刑事部門と生活安全部門を中心に従事され、県内の治安維持にご尽力されました。

◎コメント

このような榮譽ある受章が出来たのも、よき上司や同僚、そして私を支えてくれた妻のおかげだと心より感謝しています。この榮譽に恥じることはないよう一層精進し、ご芳情に報いたいと思います。

第25回 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章 (警察功勞)



北方地区・西上池
つつみ よしのぶ
堤 嘉伸さん
(元兵庫県警部)

昭和37年4月に兵庫県警察官を拝命されて以来、38年の長きにわたり、刑事部門と警備部門を中心に従事され、県民の安全確保のためご活躍されました。

◎コメント

今回この受章につきましては、長きにわたり任務を全うした結果と受け止めており、支え励ましてくださった皆さまに感謝の念を忘れず微力ながら世の中の役に立てるよう努力したく思っています。



生涯学習だより

子どもからお年寄りまで、仲間と一緒にいろいろなことを学んだり、楽しんだり、生涯学習にチャレンジしましょう。

講座番号	講座名	場所	日程	時間	講師	定員	参加費
1	【親子でリースを作ろう】 クラフトで作るリース	中央 公民館	12月12日 土曜日	13:30~ 15:30	きくなが かずよ 菊永 和代	10	300円
クラフトひもで編んでかわいいリースが出来ます。							
2	【親子でリースを作ろう】 布で作るリース	中央 公民館	12月12日 土曜日	13:30~ 15:30	とみなが かかこ 富永可奈子	10	300円
布を使って作ります。 今年のクリスマスは手作りリースで2倍楽しくなりそうな予感!!							
3	そば打ち体験	中央 公民館	12月15日 火曜日	10:00~ 12:00	みやがわ 彩子 宮川 彩子	15	800円程度
年越しは家族そろって二八そば♪ 忙しいあなたにピッタリ、簡単でおいしいです。							
4	簡単おせちづくり	中央 公民館	12月17日 木曜日	9:30~ 13:00 18:00~ 21:00	なかほら ゆきこ 中原裕紀子	16	1,000円
おせちを自宅で… 急なお客さんにも心配なし!! 簡単なんです。 一段のお重をお持ちください。							
5	たのしい ハーブティーの作り方	大東 公民館	2月16日 火曜日	13:00~ 15:00	まつた とみお 松田 富夫	10	無料
大東公民館長がやさしく丁寧にハーブティーの作り方を教えます。 ハーブティーで気分をリフレッシュしてみませんか? ※剪定ばさみを持参してください。							

※参加費は欠席されてもお返しできません。ご注意ください!

平成27年度公民館講座受講生募集「特別講座」

公民館では、特別講座を開催いたします。師走の忙しい月ですがあなたの生活を楽しく豊かにできるきっかけづくりになればと考えていますので、ぜひご参加ください。

●申込方法 各公民館に電話もしくは直接申し込んでください。
●参加費が伴う講座は先払いになりますので、必ず各公民館で直接申し込んでください。

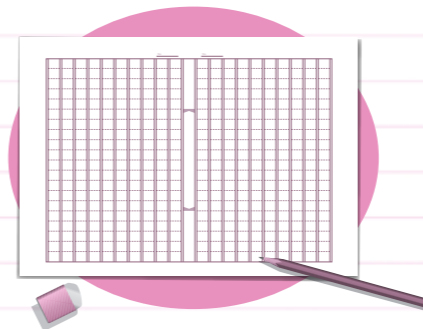
●申込締切 開催日の2日前まで 先着順
●問い合わせ先 中央公民館 ☎72-1846、大東公民館 ☎71-2011



串間市「青少年の声を聞く会」

児童生徒の皆さんは、日々の生活や体験の中でどのようなことを感じ、どのようなことを考えているのでしょうか?
小学生11名、中学生6名、高校生2名が発表します。
子どもたちの素晴らしい発表を聞いてみませんか。

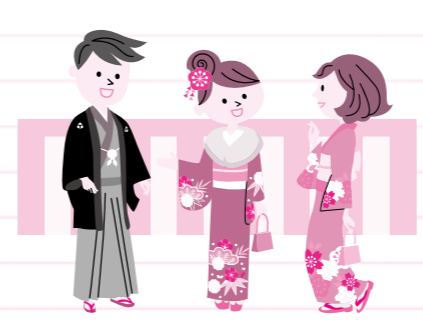
日時 平成28年1月17日 (日) 午後1時半~4時半
場所 市文化会館(大ホール)
発表者 市内小・中・高校生
主催 市青少年育成市民会議、市教育委員会



平成27年度「串間市成人式」

平成27年度の串間市成人式の日程が決定しています。市内に住所がある方は後日案内ハガキを発送します。市内に住所がない方は申込みが必要ですので、お早めにご連絡ください。

日時 平成28年1月10日 (日) 正午
場所 市文化会館
対象者 平成27年4月2日から平成28年4月1日までに生まれた方
申込・問い合わせ先 市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係 ☎内線379



こんにちは！



福島高校



魅力ある 福島高校の 取り組み

～自ら学び
表現力ある
福高生～

進路ガイダンス



次世代
ペアレント
授業



健康教育
講演会

ようこそ
先輩



人生の糧となる貴重な講演会がありました。

わたしが
レポートします。



福島高校2年
生徒会長
ますだ なりひろ
増田 成宏さん

皆さんこんにちは。今回も私、福島高校生徒会長の増田成宏が福島高校の近況を紹介したいと思います。

将来と向き合う良い機会に

10月2日、福島高校では「福高ハローワークようこそ先輩！」という講演会が行われました。福高ハローワークでは、1960年度の卒業生である川崎道生さんが在校生の私たちにたくさんのお話を教えていただきました。川崎道生さんは大手テレビ局に勤務されて

いた方で、人生経験の示唆に富んだ方でした。

川崎道生さんのお話は、豊富な人生経験の中で大切だと思う意識の在り方や行動の仕方など、物事の核心を突くようなお話をご自身の体験談を交えながらわかりやすく教えてくださり、人生設計の参考になる貴重な講演会でした。

将来設計を考える講演会がありました

11月6日には「ライブプランナー」の方による将来について考える講演会もありました。その講演会では、ソニー生命のライブプランナーの方が来られ、将来設計とお金の管理について一緒に考えました。

日ごろの私生活では考えることのできない先の将来をこの講演会を通して考えることができました。今後の人生設計をしていく上で、経済的な面も考慮しながら、人生をより良くしていくことについて考えることができ、短い時間ではありましたが、充実した時間となりました。

福島高校では、上記の2つの講演会以外にもさまざまな講演会が行われ、人生の糧になるようなお話をたくさん聞くことができます。今後は、それぞれの理想とする進路を実現するために福島高校生全員で今年度のラストスパートをかけ、来年度に良い形をつなげ、絶好のスタートを切りたいと思います。

Health Knowledge

健康マメちぎ

切実な医師不足

串間市の皆さまこんにちは。突然ですが、当院は厳しい医師不足に直面しています。私の赴任は2001年4月で、最古参となりましたが、記憶にある範囲では、今が最も厳しい医師不足の状況にあると思います。

現在の当院常勤医は、私の属する内科が、10月より常勤医1名が非常勤になり、院長含め3名（宮崎大学地域医療学講座より出向中の松田医師は、当院での総合診療科立ち上げと地域医療学の学生教育が本来の使命ですが、内科診療に大きく時間を割いてくださっている状況です）、整形外科2名、外科1名、麻酔科1名、産婦人科1名、泌尿器科1名の総勢9名です。皮膚科、耳鼻咽喉科は宮崎大学の非常勤の先生が診療され、内科と泌尿器科には毎日ではありませんが、大学の先生の応援があります。宮崎大学の研修医の先生たちも内科診療の貴重な戦力です。このように、非常勤の先生の力も借り、ぎりぎりの人員で日常診療を行っており、一人でも欠けるとその科が立ち行かなくなると思われる状況です。

また、常勤医の年齢も上昇傾向にあり、30歳代はわずか2名、残りは40歳以上です。40歳を超えると、当直明けの日常勤務のきつさが身に染みます。

その当直ですが、本年10月からは、病院に泊まる本直医と緊急時の応援に当たる副直医（市内待機）の体制が敷かれています。もちろん、入院患者さまがいるので、通常、本直・副直医以外の各科医師も、入院患者さまの変化に対応できるようにしています。しかし、毎日24時間全てに対応していたら疲弊して身体が持ちません。そのため、患者さまの病状にもよりますが、本直医の判断で急患さんをひとまず入院させて初期治療を行い、翌日以降に担当科の医師に引き継ぐ体制を導入しています（例：外科の先生が肺炎の急患を入院させ、翌日以降に内科医師に引き継ぐ）。また、当直医の判断にて他の専門医療機関に緊急搬送させていただく可能性もあります。従来より、心筋梗塞や脳卒中などは、専門施設に送っていたわけですが、さらには、入院患者さまのお看取りを主治医以外の当直医がさせていただく事も今後はあり得ると思います。医師同士が相互補助を取り、できるだけ疲弊を軽減し、ひいては患者さまの診療に支障を来さないためにも、このような対応を取らせていただく場面が多々出てくるかと思えます。その点につきましては、市民の皆さまのご理解がいただけないと信頼ある医療が成り立ちませんので、当院の現状をくんでいただきご高配の程よろしくお願い致します。

もう一度、日常診療に話に戻りますが、

午後は、各科とも病棟患者さまの診療・手術・処置・検査などで、外来診療が難しい事が多い現状です。お手数ですが、午後の診療については、各科外来にお電話をいただき、診療可能かを事前に問い合わせいただければ幸いです。

当院のみならず、市木診療所所長先生が辞職予定であり、串間市の公的医療機関の現状は非常に厳しいです。人口の都市部集中、地方の人口流出、過疎化と同様に、医師も都市部に集中し、地方は慢性的な不足という構図を呈し、その打開は非常に困難ですが、何とか突破口を見つけねばと思います。

昨今の串間を見渡すと、「自動車道開通実現は？」「生徒数減少に伴う中学校再編」「福島高校の存続」、身近な所では「清掃工場の閉鎖」など、暮らしている不安材料に溢れていると感じます。安心した生活の根幹の一つである医療も危機に立たされており、それを何とか乗り切れるように、医療、行政関係者はもちろんですが、市民の皆さまにも切実な問題と考えていただきたく、重たい話題ですがお伝え致しました。病院の事情を押しつけるような文面になった箇所もあり、不快な思いをされた方がおられたらお詫び申し上げます。当院の現状を踏まえ、お許しいただければ幸いです。季節の変わる折、皆さまの日々の健康を心よりお祈り申し上げます。

著：串間市民病院 内科
井上 龍二 Ryuji Inoue

本

(Book)

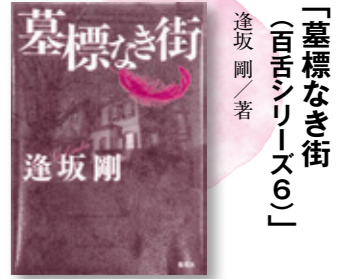
図書館

串間市立



●串間市立図書館 ☎ 72-1177 ●開館=午前10時～午後6時 ●休館日=毎週月曜日 <http://www.kushima-lib.jp/>
 <<各自治会・施設・団体を対象にした移動図書館の巡回先を募集中>>
 移動図書館車で巡回し、その場で本を選んでいただき、本の貸し出しや返却を行います。土日可。

◆◆◆ 今月の新刊 PICK UP ◆◆◆



「墓標なき街 (百舌シリーズ6)」
逢坂剛 著
百舌と呼ばれた殺し屋に関する過去の事件と、武器輸出に関わる商社と政権の癒着。全く接点がないと思われた2つの事象が交差する時、再び百舌が現れる…。



「オオカミのはつこい」
きむらゆういち/ぶん 田島征三/え
一目ぼれしたメスオオカミに、なんとかいいところを見せようとがんばるオオカミ。でもやることなすこと失敗ばかり…。はたして、このドジなオオカミの初恋の行方は? 「オオカミ」シリーズ第5弾。



「クリスマス特集」
今月のテーマ展示
今年もクリスマスの季節がやってきました。特集コーナーでは絵本から料理、飾り付けまでさまざまなクリスマスに関する本を集めました。館内ではツリーも飾っています。みなさんクリスマスを楽しんでください!

クリスマスおはなし会

今年もクリスマスおはなし会をおこないます。絵本の読み聞かせではクリスマスのおはなしを。工作教室(要予約12名まで)では、大きな松ぼっくりツリーを作ります。ぜひ、遊びにいらしてくださいね!

日時=12月12日(土) 午前11時～正午

◆◆◆ その他の新刊 ◆◆◆

- 下町ロケット2 ガウディ計画 (池井戸 潤/著)
- 師走の扶持 (澤田 瞳子/著)
- 冬の光 (篠田 節子/著)
- 明治・金色キタン (畠中 恵/著)
- ロゴスの市 (乙川 優三郎/著)
- あこがれ (川上 未映子/著)
- 家へ (石田 千/著)
- ウォーク・イン・クローゼット (綿矢 りさ/著)
- ギブ・ミー・ア・チャンス (荻原 浩/著)
- Killers 上・下 (堂場 瞬一/著)
- 絞首台の黙示録 (神林 長平/著)
- この世にたやすい仕事はない (津村 記久子/著)
- 真犯人 (翔田 寛/著)
- 水鏡推理 (松岡 圭祐/著)
- ヒトでなし 金剛界の章 (京極 夏彦/著)
- わが心のジェニファー (浅田 次郎/作)
- 義貞の旗 (安部 龍太郎/著)
- ヨイ豊 (梶 よう子/著)

知

(Pension)

年金

一部免除を受けたときは残りの保険料の納付を忘れずに

国民年金の保険料には、本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合には、申請して承認されると納付が免除される制度があります。このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、納付すべき保

険料の一部が免除されることから一部免除といえます。この一部免除を受けた保険料の残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料は、必ず納めなければなりません。免除が承認されても、納付されないと保険料未納期間となってしまうので、ご注意ください。

国民年金(第1号被保険者)の届出を忘れていませんか?

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の全ての方が加

入する制度です。届出を忘れると、将来、年金額が少なくなったり、年金を受給できなくなる場合があります。次のようなときは忘れずに届出を行いましょ。

- 20歳になったとき(厚生年金・共済組合の加入者を除く)
- 会社を退職したとき
- 配偶者が退職したとき
- ※配偶者が退職し、会社員などの被扶養配偶者でなくなったときに届出が必要です。

配偶者になるときは、その方の勤務先への届出になります。収入が増え、被扶養配偶者でなくなったとき

- 海外に居住し、任意加入する場合
- 海外から帰ったとき
- ◇住所・氏名などが変わったときは、変更届が必要となります。

◆問い合わせ先
 市民生活課市民係
 ☎内線225・226
 都城年金事務所
 ☎0986-2312571

育

(Health)

子どもの歯を守る

乳幼児フッ素塗布のご案内

フッ素は歯の質を強化します。乳幼児を対象にしたフッ素塗布を次のとおり実施します。

- 日時 12月16日(水)
- 午後1時～1時半
- 場所 総合保健福祉センター2階『すしやかひろば』

◆その他 開催の案内は個別に通知はしません。年3回になるようにフッ素塗布を受けると効果があります。

◆問い合わせ先
 福祉事務所子育て支援係
 ☎72-0333 (内線508)

むし歯ゼロのお友だち

10月14日に行われた3歳児健康診査で、むし歯がなかったお友だちを紹介します。



交流員レポート
 第10代国際交流員
 ジョンの
日本体験記
 今月の表現 This month's expression
 付き合っている
Be an item
 トムとメリーは付き合っている。
 Tom and Mary are an item!

いつの間にか寒くなりましたね! 僕にとっては、涼しくなってきた、といったところです。なぜかというところでは、この時期は、マイナス2度ぐらいです。もうすぐ雪が降るくらいですので、日本の寒さはまだまだへっちゃらです。

そして、10月の最後の日は何のアメリカンホリデーでしょうか? ハロウィーンです! 僕の一番好きなアメリカンホリデーです。大学生の頃から、10月1日からハロウィーンまで毎晩ホラー映画を観ることにしています。毎晩ルームメイトと一緒に寮の図書館へホラー映画を借りに行き、10月31日のハロウィーンの夜まで毎日映画を見ていました。大学を卒業した今でも、ハロウィーン前のこの習慣を続けています。



ビールを飲む桃太郎。シュール!

※ホームページで
 更新情報!

 今月のページ
 ・記事の余談
 ・連絡先など



INFORMATION



市役所の代表電話

☎0987-72-1111

飲酒運転根絶強化月間

12月は飲酒運転根絶強化月間です。飲酒の機会が増える年末の時期。飲酒運転を根絶し、悲惨な交通事故の発生を防止しましょう。

運動の重点

- 飲酒運転を許さない環境づくりの推進
- 飲酒運転とその周辺者に対する取締りの強化
- 広報啓発活動の強化
- 問い合わせ先 危機管理課 ☎内線 346

総合運動公園等施設の年末年始の取扱いについて

年末年始、スポーツセンター管理施設を以下のとおり開放しますのでご利用ください。

- 開放施設 (有料) 市民総合体育館、市総合運動公園 (陸上競技場および草スキー場は除く)
- 問い合わせ先 親子リズム子育ての会 (児玉さん) ☎090-5730-6322

火災予防を徹底しよう

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、11月7・8日に消防本部および消防団員が消防車両35台にて市内全域で火災予防パレードを実施しました。

一人ひとりが火気の取扱いに注意するなど、火災予防の徹底をお願いします。

- 問い合わせ先 消防本部 ☎72-4151

第十八回福祉バザー

～あおぞら広場～

- 日時 12月20日 (日) 午前10時半～午後2時半
- 場所 市総合保健福祉センター
- 主催 市間市手をつなぐ育成会とおおぞら広場の会
- 内容 工作教室 (毛糸のかわいいドーナツリース)、さをり織り体験、エアロビクス、手芸品、季節の野菜

問い合わせ先 串間地区防犯協会 ☎内線 346

今年度冬季の電力需給は、企業や家庭における節電の定着を前提に、安定供給できる見通しです。生活・健康や生産・経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電にご協力をお願いいたします。

- 期間 12月1日 (火) ～ 3月31日 (木) までの平日
- 12月29日 (火) ～ 31日 (木) を除く
- 時間帯 午前8時～午後9時
- 問い合わせ先 経済産業省 ☎03-3501-1511

林業退職金共済制度からのお知らせ

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。また、罹災された共済契約者および被共済者の皆さまに対し、各種手続 (共済手帳の紛失、退職金の請求など) の

必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えていますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせください。

- 問い合わせ先 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2887

シラスウナギの特別採捕について

12月6日から平成28年3月19日まで、県内各河川において、県内における増養殖用種苗の供給を目的とした、シラスウナギ (うなぎの稚魚) の特別採捕が行われます。

採捕できるのは、漁協の組合員などで知事の許可を受けた者であり、許可を受けていない者が採捕すると、犯罪行為として処罰されます。

- 「うなぎの稚魚の取扱いに関する条例」に基づく県の登録を受けずに、全長25cm以下のうなぎ稚魚の所持・売買などを行った場合も処罰されるのでご注意ください。
- 問い合わせ先 宮崎県農政水産部水産政策課 漁業・資源管理室 ☎0985-26-7146

大東地区防災訓練を実施

大雨の後、地震が発生し、所定で防災訓練を実施します。想定で防災訓練を実施します。防災ヘリ「あおぞら」や陸上自衛隊などの参加や、ヘリコプターでの吊り上げ救助訓練、自治会、機関などによる炊出し訓練など各種の訓練を計画しています。

- 日時 12月13日 (日) 午前10時～正午
- 場所 大東地区多目的運動公園
- 問い合わせ先 危機管理課 ☎内線 344

こどもフェスティバル開催

今年も全国で活躍中の幼児教育・家庭教育専門家「熊丸みつ子」先生がやってきます。笑いあり、涙ありの楽しい講演会を子どもと触れ合ったり、遊びながらお聴きください。

- 日時 12月20日 (日) 午前10時～午後2時 (受付は午前9時半)
- 場所 II アクティブセンター
- 参加費 300円
- ※参加するには「整理券」が必要

無料・日曜相談所開設 (遺言などの法律相談)

左記のとおり、法律相談所を開設します。相談料は無料です。気軽にご利用ください。

- 日時 1月10日 (日) ※午前10時～午後4時
- 場所 II 南公証役場
- 内容 II 遺言、相続、高齢者などの財産管理、不動産などの賃貸借契約、会社の定款、離婚時の契約など
- その他 II 予約制のため平日に事前の電話予約が必要 ※受付時間 午前8時半～午後5時
- 問い合わせ先 II 南公証役場 ☎23-5430

無料相談

- 行政相談 II 12月14日 (月) 午前10時～正午
- 法律相談 II 12月21日 (月) 午後1時～3時 (要予約)
- 問い合わせ先 総合保健福祉センター
- 市民生活課生活環境係 ☎内線 252
- 社会福祉協議会 ☎72-6943

くしま商道芸人

1日限りの楽しい大サーカス! たくさんの子どもたちの来場をお待ちしております。

- 日時 12月13日 (日) 午後2時開演
- 場所 II 市文化会館小ホール
- 入場料 II 無料
- 問い合わせ先 II NPO法人くしま商道芸人 ☎27-13075

玉壁について

日向国那珂郡今町から出土したとされる「玉壁」について、田中保基先生と共に勉強しませんか。

- 日時 12月13日 (日) 午前10時～正午

秋祭り育児バザーコーナー 大盛況でした

皆さまからご提供いただいた品物はほぼ完売しました。収益金30,521円は、社会福祉協議会に寄付させていただきます。ありがとうございました。

- 問い合わせ先 II 福祉事務所 ☎72-0333

募集

障がい者の社会参加を推進するとともに、障がい者に対する理解を深めることを目的に、障がい者スポーツの祭典である本大会が開催されます。

- 期日 II 平成28年5月8日 (日)
- 参加資格 II 次の全ての要件を満たす者とする
- ① 平成28年4月1日現在で13歳以上の者
- ② 身体障害者手帳・療育手帳

第15回宮崎県障がい者スポーツ大会 出場選手の募集について

障がい者の社会参加を推進するとともに、障がい者に対する理解を深めることを目的に、障がい者スポーツの祭典である本大会が開催されます。

- 期日 II 平成28年5月8日 (日)
- 参加資格 II 次の全ての要件を満たす者とする
- ① 平成28年4月1日現在で13歳以上の者
- ② 身体障害者手帳・療育手帳

無料相談

- 行政相談 II 12月14日 (月) 午前10時～正午
- 法律相談 II 12月21日 (月) 午後1時～3時 (要予約)
- 問い合わせ先 総合保健福祉センター
- 市民生活課生活環境係 ☎内線 252
- 社会福祉協議会 ☎72-6943

種目	障害種別		
	身体	知的	精神
個人	陸上競技	○	○
	水泳	○	○
	卓球	○	○
	アーチェリー	○	○
	フライングディスク	○	○
団体	ボウリング	○	○
	バレーボール		○
	ミニバレーボール		○
	グラウンドゴルフ		○
ポッチャ	○		

・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持しているか、もしくはその取得の対象に準ずる障がいのある者

※精神障がい者の部は団体競技のみとなる

③ 宮崎県内に居住している者 (原則)

※障害区分により、出場できる競技が細かく定められているので詳細はお問い合わせください。

● 申込方法 II 申込書は福祉事務所自立支援係にあります。参加希望者は各種障害手帳を持参してください。(串間市総合保健福祉センター ① 番窓口)

● 申込締切 II 平成28年1月15日 (金)

● 申込・問い合わせ先 II 福祉事務所自立支援係 ☎72-0333 (内線 502)



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

キャンドルナイト開催のお礼

●キャンドルナイトinくしま実行委員会

市民発！にぎわい創出事業として、10月11日に好天のもとで開催できました。今回で12回目となり、総合運動公園では昨年に続き2回目で、約3200個の手作り廃油キャンドルを灯しました。配置の作業では、福島高校生やジュニアリーダーの高校生、日南学園看護専攻科の学生たち80名ほどが手伝われ、点火時には市民のみなさんも多く参加されて、まさに「百人の一步」の光景で、灯火の美しさに負けない感動シーンでした。

しないようにというだけでなく、その行為から地球や生き物たちにどんな影響を与えるかをよく理解されて、会場のみなさんに地球にやさしい生活をしようとして訴え、深い感動を与えてくれました。会場のゴミや忘れ物がなかったのも、早速その表れかと思われまます。ステージでは、6組のパフォーマンスがあり、出店と共に盛り上げていただきました。後片付けの手伝いも多く、感謝に堪えません。キャンドル作りの廃油や卵の殻の提供も含め、市民の皆さまのご協力に実行委員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

TPP大筋合意
●くろやんさん
TPPの内容に関し、参加国が大筋で合意に向けて意見をまとめたようです。TPPの特徴として、会合で話し合われるプロセスが「原則非公開」であり、同意しなかった場合には会合の内容そのものも公開しなくて済むといった、農業国ニッポンにとっては実に不利なルールが進められていました。今後、国会での承認を経て正式に日本国家としてTPPに同意が正式に決まりますが、隣県出身の森山新大臣がTPPに対する見解を変えているだけに、注視していきたいですね。

のではないのでしょうか。来年も楽しみにしています。

みんなの広場

全国障害者スポーツ大会でメダルを獲得しました



齋藤奈津代さん 伊郷育美さん

10月24日から26日の3日間、第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」が開催されました。あすか園の齋藤奈津代さんが100メートルで金メダルと立幅跳びで銀メダル、日南くろしお支援学校の伊郷育美さん（福島地区・上町）がフライングディスク、アキュラシー5メートルで銀メダルを獲得されました。おめでとうございます。



防災士と連携し市木小学校で避難訓練

11月4日、市木小学校で地震・津波を想定した避難訓練が行われました。避難訓練は県防災士ネットワーク串間支部の8名と連携しながら行われ、訓練後に防災士が、訓練の様子を振り返りながら避難時のポイントなどを説明しました。



入賞者の皆さん

第20回串間市美術展が開催されました

11月19日～23日の5日間、市文化会館で『第20回串間市美術展』が開催されました。美術展には絵画、写真、書道に109点の力作が寄せられ、来場者の目を引いていました。

振り返る人生

●百野達夫さん

人は生まれながらにして、前へ前へと歩き続ける。もちろん立ち止まれるけど過去へは引き返されない。振り返れば立ち止まることの勇気を知らずに一目散に駆けつけた若き頃が思い出され苦笑する。月日の経つのは早いもの。父は84歳で亡くなり、45年忌も過ぎた。父より4年も長生きしている。88歳の米寿。いつ枯れてもおかしくない老人自分が自分に感心している。誰もが辿る道のり。急がず、焦らず、欲も控えめに、和気あいあいをモットーに残された余生を二人三脚で歩み続けたい。

私は、昭和18年に16歳で、旧国鉄の志布志機関区に就職した。SLの機関士も務めた。振り返る人生を思うとき、さつま（阿久根市）の田舎に生まれ育ったのが、縁あって串間に永住したのは幸せだったといえる。それと、相乗りできている広報への投稿は、日々を張りあるものにしていく。

れる。

最近引きこもりの問題や、生き方の多様化などもあり、若い頃の勢いみたいなものが必要とされる風潮もあります。だから逆に、立ち止まることの勇気という言葉はすごく新鮮だと思いました。

糖尿病にさよなら

●リナママさん

広報くしま10月号健康マメちしき糖尿病と付き合っているために、今私たちが一番学ばなければいけないことです。血糖値のこと、運動が大事なこと、毎日記をつけることと同じように三日坊主にならないように熟読します。そして主人の糖尿病とさよならします。



糖尿病の問題は、広報くしま11月号でも特集した医療費の問題にも大きく関わってきます。ご主人もお大事に。

「出前手洗い教室」が実施されました



11月19日、ノロウイルス食中毒予防を目的とした「出前手洗い教室」が福島小学校1年生の3組66名と2年生の3組63名を対象に実施されました。手洗いチェッカーで洗い残しがないか確認しながら何度も手洗いを行いました。しっかり洗ったつもりでも、洗い落とせていないところがあることが分かり、子どもたちは、ばい菌を完全に洗い落とす難しさを理解しました。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください（紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください）。
①名前（ペンネーム可）②連絡先
③コメントを必ず添えてください。
●Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ちしています。

●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん



八雲分屯基地のみんなと

「母へ」

随想

平田 麻衣子

航空自衛隊に入隊し、早3年と半年が過ぎました。最初の教育期間を山口県防府市で過ごし、福岡県遠賀郡で土木作業員としての知識を身につけ、現在は北海道二海郡にある八雲分屯基地で雪深い北海道ならではの除雪作業に奮闘しています。

航空自衛隊へ入隊するきっかけとなったのは「東日本大震災」。当時高校2年生だった私は、自衛隊による救出活動をテレビを通じてしかみることができず、大変悔しい思いをしたのを覚えています。地震や津波による影響で陸上からの救出活動が困難を極めている中での航空自衛隊の空からの救出活動に心から安堵しました。わたしも国民に安心を与えられるような自衛官になりたいと思い、航空自衛隊を志願しました。

今回は、自衛隊宮崎地方協力本部日南地域事務所での2カ月間の臨時勤務の辞令をいただき、高校卒業以来初となる、長期間の帰郷をしました。

日南地域事務所では主に自衛官等採用試験志願者に対する試験業務や、地域に密着した広報

活動を行っています。串間市内にもガソリンスタンドやコンビニ、他多数の店舗に自衛官募集のポスターを掲示させていただきました。ご協力くださった皆さまには御礼申し上げます。また、日南市で開催された飴肥城下まつりにも参加させていただきました。良い広報活動ができたのではないかと思います。ここでの勤務は毎日が新鮮で楽しく、和気あいあいとした雰囲気の中でたくさんのお話を聞かせていただきました。まだまだ自衛官を募集しています。良かったらどうぞ！

一方で、家に帰ってみると「母」の存在の大きさに気づきました。毎日欠かさずお弁当を作ってくれて、帰るとお風呂が沸いており、テーブルの前に座ると晩ごはんが出てくると。冷蔵庫にはわたしの大好きなヨーグルツペがよく冷えていること。寝る前には愚痴や悩みを聞いてもらい叱咤激励してくれること。母は絶対的にわたしの味方であるということ。そして何より母の作る料理は「世界一」おいしいということ。地元

を離れ、社会に出てからようやく親のありがたみが身に染みてわかりました。これからは白髪混じり、顔のしわも増え、少し小さくなった背中にも伝えられる限りの「感謝」を伝え、また家族5人そろって食卓を囲み、昔の話がしたいと、そう思います。

この記事が掲載される頃にはわたしはもう北海道にいます。直接、顔を見ては言えないのでここで母への感謝を込めてひとことつづりたいと思います。

「お母さんへ。わたしの好きなものしか入ってなかったお弁当のおかげで3キロも太ったけど、また北海道で頑張るからね。また二人で日南のレンタルビデオ店まで韓流ドラマ借りに行こうね(笑)。体には十分気をつけて。お父さんのこと、くれぐれもよろしくお願いね。では行きます」



ひらた まいこ(22歳)
串間市西方出身。航空自衛隊八雲分屯基地所属。兄弟が3人も自立したので、これからは両親へ親孝行してあげたい。北海道勤務は4年目。4度目の除雪、大雪に挑む。

わたくしたちは、

1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

●市の木/そてつ ●市の花/かんな
●市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
●人口 18,749人 (前年比-80人)
男 8,688人 女 10,061人
世帯数 8,194世帯 (平成27年11月1日現在)
*平成22年国勢調査からの推計人口です。

都井岬 ビジターセンター
TEL 0987-76-1546

〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

星空観察会&クリスマスコンサート!

「宮崎の星空を見上げる会」の方々から星の解説を聞きながら天体望遠鏡で星空を観察します。その後は、クリスマスコンサート。すてきな都井岬の夜を過ごしてみませんか。

- 日時=12月12日(土) 午後6時～8時半(雨天決行)
- 場所=都井岬ビジターセンター
- 料金=大人(18歳以上)1,500円
小・中・高校生800円 ※未就学児童無料
ペアチケット2,000円
- 出演=浜崎奈津子、子どもベンチャーズクローバー
- 申込締切=12月9日(水)(定員50名になり次第締切)

赤池渓谷 優遊ウォーキング(昼食付)

日頃の疲れを森で癒し、アロマボム作り体験で癒し、家に帰って作ったアロマボムでのんびり入浴♪癒しの1日を都井岬ビジターセンター職員と一緒に体験しませんか。

- 日時=12月13日(日) 午前10時～午後2時(荒天時中止)
- 場所=赤池地区農村公園集合
- コース=赤池地区農村公園～赤池キャンプ場～赤池地区活性化センター(昼食)～赤池地区農村公園(約3.5km)
- 料金=高校生以上 1,000円 ペアチケット 1,500円
小・中学生 700円 ※未就学児童無料
- 申込締切=12月9日(水)(定員30名になり次第締切)

串間温泉 いのり
TEL 0987-75-2000

〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間：午前10時～午後10時
休館日：12月16日(水)

指定管理者：株式会社スチールユニオン

いこいの里で今年一年の垢を落とし、新しい年のご準備を

- 串間温泉お笑い演芸会開催(入場無料)
- 日時=12月20日(日) 午後2時半～
- 会場=いこいの里大広間
- クリスマスイベント
- 日時=12月25日(金) 午後6時～ ※要予約
キャンドルのあかりの灯ったCaféスペースにてすてきなディナータイムをお過ごしください。
- 料金=2,500円/人
(前菜・スープ・鶏のコンフィ・パスタ・デザート)
- おせち料理作ります(要予約)
お子さまにご好評な洋風おせちもあります。
- 料金=10,000円(2～3人前)、その他
食事処「藤吉郎」にて、大みそかに年越しそば、元旦は、おしるこの無料振る舞いなど、さまざまなイベントをご用意してお待ちしております。
本年はご愛顧いただき誠にありがとうございました。2016年もいこいの里をよろしくお祈り致します。

おたよりお待ちしております!

●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

今月の表紙 福島高生がスイーツを販売

11月3日、くしま総合案内所のオープニングイベントで福島高生(渡会奏詩さん、吉田光里さん、吉元優奈さん)が串間菓子組合と協力して開発したスイーツを販売しました。福島高生が8月末に市街地活性化案として、スイーツカフェ開設を市に提案。賛同した市が同組合に依頼し、販売することになりました。地元食材を使用した2種類のスイーツは好評で、準備した140個は完売しました。

編集後記

まちづくりを真剣に考える人たちの話には重みがある。まちづくりの原点はそこに住む人たちのまちへの愛情。まちを元気にできるのはそこに住んでいる人にしかできないと思う。傍観者ではなく当事者意識を持つことが大切だと感じさせられた(イ)

くしままちづくり協議会の取材を通して、串間にはまだまだおもしろい人材がいるんだとあらためて感じました。想いがカタチになる瞬間を共有することができて良かったです。印象に残った言葉「串間の人が串間を愛めない誰が愛めるんだ」(オ)

↓点線に沿って切り取り、官製薬書に貼り付けてお使いください。

888-8555
串間市役所総合政策課
情報政策係 行
(No.996/2015.12)

●ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / 男・女

●ペンネームまたはイニシャル ※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

●ご住所 □□□□□□□□

電話 () _____



申間市は平和首長会議に
加盟しています



『ミス六花』が
市民秋まつりに華を添える
右から
福島 鎌田 智菜津さん
大束 星田 綾佳さん
北方 武田 麻椰さん
本城 田中 愛さん
都井 井手 美香さん
市木 門内 茜さん

うたごえよみ

「短歌」さざなみ歌会選

● 亡き夫の妹の送りし 秋野菜
供えて語る 今日の日を
寺 里 甲斐 勝子

● 秋晴れに マーガレットの咲き乱れ
花にまみれて 友は摘みゆく
本 町 中野 良子

● 幼な日に 山菜摘みし故郷を
思い出しつつ 峠路を行く
川 口 山崎 良平

● 世の不正知るよしもなく 童話の木
「ジャックと豆の木」 天空をさし
下 平 分田 淑子

● 子も孫も 東都に住みてわれ一人
日向の国に 歌詠みて老ゆ
寺 里 山崎百合子

「俳句」あさひ俳句会選

● レンジの呼びに 返事してをり 冬麗ら
上 町 一 神戸 和子

● 滝神へ 大翔の舞 秋の蝶
上 小 路 本田ハズエ

● 敗荷に 八十路の思ひ 深まりぬ
仲 町 藤原 淑子

● 物忘れの 増して 躓く 破れ蓮
春 日 水元 栄子

● 力強く 生きる 人生 木の葉 髪
上 町 三 川崎 忠康

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 山崎百合子さん ☎7212620

■俳句 本田幾男さん ☎7215280



古紙配合率100%再生紙を使用しています